



ここから読む

就労継続支援B型の利用者
秋吉翔平（仮名）さんは、先月から
企業実習に行かれています。

実習はオフィスビルでの
清掃業務だ。

もともと朝起きるのが
苦手な秋吉さん。

実習に遅れないよう、
自分で起きるため
目覚ましをセットする
ことから練習開始。

7:00
SET!

実習先へは電車で通う。

1人で電車に乗ることも苦手だった秋吉さんは、最初
ICカードを改札に「ピッ」と当てるのも不安そう。

私は、秋吉さんと一緒に
実習先に通う練習を
繰り返す。

秋吉さんと相談して、
「1人で起きて遅刻せずに実習先に通う」
という目標を決めた。

毎日目標が達成できたかを
秋吉さんが見てわかりやすいよう、
「笑顔カレンダー」をつくった。

CALENDAR

遅刻せずに実習に行けた日は、
秋吉さんがカレンダーに
「笑顔」を描きいれる。

目標を達成するたびに、
秋吉さんの表情に自信が
満ちていくのわかる。

秋吉さんが1人で実習先に
通うようになったある日、
私は通勤時に偶然
秋吉さんを見かけた。

秋吉さんは、駅の改札に
ICカードをかざしながら
颯爽と構内に入っていく。

その表情は
自信に満ち
溢れている。

駅員さんにも
笑顔で手を上げて
挨拶を交わす。

「働く」ということが、
生活を変え、自信を生み出し、
さらなる成長へと
繋がっていく。

就労支援をしていると、
そんな基本的なことを
利用者の姿から
学ぶことがある。

そんな利用者の想いに
共感できた時、この仕事の
「やりがい」を実感し、
そのことが積み重ねることで、
私自身の自信と成長にも
繋がっていると感じる。

もちろん、
うまくいくことばかり
ではないけど、

それも含めて
利用者の想いに共感しながら
寄り添い、ともに成長していきたい。

大阪府障害者福祉事業団機関紙

かんなび

【法人理念】ともに生きる心を育み ともに歩む社会の実現

コロナに打ち勝つ!!

2022年(令和4年)
1月1日発行

vol.172

新年のごあいさつ



皆さま、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますと、一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされ、利用者、ご家族には、外出、面会等の制限をお願いし、職員も感染リスクへの不安を抱えながら日々を過ごす「非日常」が延々と続いたものと思います。

そのような状況にあっても、感染を最小限に抑え、安定的な運営ができたことは、感染防止の取組みにひとかたならぬご理解とご協力をいただいた利用者、ご家族の皆さま並びに献身的に業務にあたってくれた職員のおかげと深く感謝するとともにお礼を申し上げます。

また、法人としては、職域接種の実施に早くから取り組み、利用者と職員合わせて約1,800回の接種を行うことができました。このことは、医療機関を運営する法人の強みでもあり、利用者や職員の安心につながったと考えております。4度目の緊急事態宣言の後、感染者数は小康状態となっておりますが、オミクロン株等の新たな変異ウイルスの出現や第6波への懸念もあり、新しい年も不安な日々が続くそうです。

基準の改正により、全ての障害福祉サービス等事業者に、感染者の発生及びまん延の防止等に関する取組みの徹底を求める観点から感染症対策の強化が義務づけられ、あわせて、感染症や災害が発生した場合に備え、業務継続に向けた計画等の策定も義務づけられました。

予知することができず、人間の力でコントロールすることが難しい感染症や自然災害ですが、利用者の生命と生活を守る者として、たゆまぬ努力を続けていくことを決意し、役職員一同この1年進んでまいります。

引き続き皆さまのご指導ご鞭撻をお願いするとともに、皆さまの健康とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

理事長 飯田 哲司



社会福祉法人

大阪府障害者福祉事業団

SFJ事業団 〒584-0054 大阪府富田林市大字甘南備216番地

【法人事務局】

TEL 0721-34-2180

FAX 0721-34-2121

ホームページアドレス

<https://www.sfj-osaka.net>



進化系採用活動(取組みのご紹介)

SFJでは、法人の将来を担う人材を確保するため、採用活動をバージョンアップし続けています。日本全国から職員を募るべく準備していた採用のオンライン化は、この「Withコロナ」の時代にピッタリとはまり、多くの優秀な方からの応募、採用に結びつきました。今回は、試行錯誤しながら進化を続けるSFJの採用に関する取組みの一部をご紹介します。



多岐にわたる 広報活動！

以前より行ってきた就職フェアへの参加等に加え、採用HPを開設し、SNSや動画配信サイトなども活用して広く情報を発信。

また、新卒職員のインタビュー動画を作成して卒業校に提供するなど、オンライン・オフラインの両面で大学等学校機関との関係強化を図っています。



求職者目線の 親身な対応！

毎週火曜日と木曜日にオンライン説明会を実施することで、どんな時期・場所からでもSFJにつながるができる環境を整備。説明会とは別に開設しているオンラインサロンでは、ゲスト職員を交えた座談会などを企画し、法人や事業、職場の雰囲気や魅力などを伝えています。



ウェルカム to SFJ！

入職時には、配属先の事業所が心を込めて作成したウェルカムカードを贈呈。歓迎の気持ちを伝えます。

研修体制も強化しているほか、新卒職員の定着を目的としたメンター制度を導入し、年間2～3回他部署の職員が面談を実施しています。

やる気を育み、悩みにもそっと寄り添い、役職員一同ともに歩みます。



内定者の エンゲージメントを 向上！

内定者のエンゲージメントを高め、不安を解消し、入職後のリアリティショックを低減させる取組みの一環として、内定者面談を月に1回程度実施。個別面談だけでなく、グループ面談も企画することで、同期のつながりづくりもサポートします。

また、希望者には入職前から事業所でのアルバイトもご案内しています。

採用情報

就職合同説明会

[OSAKA 6SMILES]

・2022/2/19(なんばFUN SPACE DINER)

[リクナビ 企業&仕事万博2023]

・2022/3/4(インテックス大阪)

[マイナビ 福祉・介護業界 就職セミナー]

・2022/3/16(ハービスホール)

[福祉の就職総合フェア SPRING in OSAKA]

・2022/3/12(OMM)

[FUKUSHI meets! 2023年新卒向け福祉就職フェア]

・2022/2/15(オンライン)

・2022/3/15(オンライン)

採用 HP / SNS

[採用HP]

職員募集の案内のほか、オンライン説明会・サロン等の採用に関する情報はコチラ！

<https://www.sfj-osaka.net/saiyou/>

[採用SNS]

採用に関する情報をリアルタイムで発信！ご登録をお願いします。

twitter

採用アカウント



@sfj_recruit

LINE

公式アカウント



@565nximz



「実践発表会でわかった！ SFJの「いま」と「これから」」

各事業所で日々取り組んでいる実践活動や研究活動について、その成果を法人内で共有するとともに、職員のモチベーションの向上や法人の活力向上を図るための新たな取組みとして実践発表会を開催しました。

今回はコロナ禍ということもあり、事業所がそれぞれ動画を作成しオンラインで発表することとし、約2か月間の動画制作期間を経て令和3年12月6日～17日の日程で動画を法人内で共有しました。

10分程度に収められた20本の発表動画は、その取組み内容の興味深さもさることながら、いずれも趣向を凝らした作品で、中にはパロディネタなどユーモラスなものやシュールなつくりのものも見られました。時間は短くとも内容を検討し、職場の仲間と団結し、撮った映像を編集し1本の動画を仕上げるためには並々ならぬ技術、時間と努力が必要だったことと思います。新型コロナウイルス感染症の影響により様々な制限を受け、手探りな毎日を送る中であっても、各事業所の職員が協力し合い、工夫し、少しでも和気あいあいとした雰囲気をつくりあげようとしてきた姿が伝わってきます。そして「利用者により良い支援をしたい」「働きやすく魅力



就労支援はやっぱり楽しい！



障がいと介護、栄光の架け橋へと――

ある職場にしたい」という想いが確かにそこにあり、それが結集することで法人としてこんなにも力強さと楽しさを感じさせてくれることに改めて気づけたことが、今回の実践発表会の何よりの収穫であったかもしれません。

動画の作成、発信、そして共有を通して発見した当法人ならではの魅力を原動力に、これからもますます楽しくて面白い法人をつくっていききたいと思います。



支援も発表も、チームの力で！



新任職員も
奮闘中！

ハロウィンで仮装しました！



日頃の感謝を形に



YouTubeチャンネル、一般公開中！

イベント情報

茨木市

茨木市立障害福祉センターハートフル「ハートフル作品展・アールブリュット展」

日程 令和4年1月11日(火)～15日(土) 午前9時～午後5時(15日は午後3時まで)

場所 ハートフル1階ロビー(大阪府茨木市片桐町4番26号)

問い合わせ 072-620-9818 担当 山本まで

